



一般社団法人
富山県作業療法士会
ニュース

令和3年度 No.2 第137号 令和3年9月26日

発行 一般社団法人
富山県作業療法士会
会長 齋藤 洋平
印刷 (株) チューエツ

富山県作業療法士会ホームページ <https://toyama-ot.org/>
富山県作業療法士会会員数：669人

第20回東海北陸作業療法学会最新情報

テーマ：「未来を切り開く作業療法～研鑽からの創造～」

会期：2021年12月12日（日）

会場：富山国際会議場

学会長：齋藤 洋平（富山県作業療法士会会長、南砺市民病院）

9月4日で第20回東海北陸作業療法学会開催まであと100日です。いよいよ会期が近づき、実行委員の準備も着々と進んでいるところです。運営会議は月1回のペースで続けており、コロナ禍のためZOOMミーティングをフル活用して行っています。実行委員は各部門に分かれて担当者会議を開催し、打ち合わせをしています。コロナの感染状況が日々変わる中で、学会の開催方法は国際会場での講演、指定演題の発表のZOOM配信+オンデマンド配信（12/13～1/12の約1カ月間）のハイブリット学会を予定していますが、今後どんな状況になっても対応できるように準備に取り組んでいます。

学会の核となるプログラムも決まってきました。今回の学会は8つの講演（そのうち日本作業療法士協会枠4講演）、口述発表（音声付きパワーポイントによるオンデマンド配信）、委員会展示や自主企画などを予定しています。第20回を記念して中村協会長と東海北陸ブロックの県士会会長の対談、認知症についての市民公開講座、各領域の技術講座など盛りだくさんの内容になっています。（詳しい内容はプログラムを参照してください。）しかもすべての講演はオンデマンド配信されるため、約1カ月間自分の好きな時間にいつでも視聴でき、見逃したということはありません。会費は6,000円で、この内容でこのお値段ならお得としか言いようがありません。（笑）

事前参加登録が開始になったら、皆さんすぐに申し込んでください。たくさんの参加申し込みをお待ちしております。

発表者として、査読者として、実行委員として、参加者として、富山県で開催される第20回東海北陸作業療法学会に、どんな形であっても何らかの形で富山県作業療法士会全員が関わることでこの学会を盛り上げていきましょう!!皆さんの協力なくして学会の成功はありません。一人一人の力が必要です。皆様ご協力よろしくをお願いします。

副実行委員長 川田病院 磯部 美和子



写真：運営会議の様子（和やかに真面目に話し合ってます）

<講演内容>

- ・市民公開講座：詳しくは次のページに!!
- ・東海北陸学会20周年記念：協会長講演・県士会会長対談
- ・基調講演：「自己研鑽と自分自身の未来」能登真一先生
- ・その他の講演：「脳卒中に対する臨床四肢アプローチ」山本伸一先生
「作業療法士の起業～全力普曇志ファーマーの実践～」二宮彰浩先生
「有効活用の促進に向けた取り組み」谷川真澄先生 他2題を予定

※詳しいプログラムは学会HPをご覧ください。

申込不要
無料動画配信

第20回東海北陸作業療法学会

オンライン

市民公開講座

第20回東海北陸作業療法学会

検索

『ともに生きる、ともに暮らす』 ～認知症それがどうした!～

日時 2021年12月12日(日) 13:00～15:00

※YOUTUBEにて無料動画(インターネット)配信します。
※下記のURL又はQRコード、学会HPよりどなたでもご覧いただけます。

視聴URL https://youtu.be/uW_HlaNGoqk

※上記URLより視聴できない等不具合がある場合は、
学会HPにて確認し、視聴を試みてください。

※後日、学会HPにて視聴することも出来ます。
(※当日のURLとは違うものとなりますので、学会HPをご確認下さい。)



YouTube

何が人を元気にする?
高齢者・認知症の人を元気にする作業療法の提案



講師

小川 敬之 氏



京都橘大学 健康科学部作業療法学科教授
NPO法人 地域支援センターつながり 理事長
NPO法人 地域連携開発機構 ともつく 副理事長
合同会社 SA・Te 黒潮 副代表

主催 (一社) 富山県作業療法士会 お問合せ

第20回東海北陸作業療法学会事務局

HP: <https://toyama-ot.org/th20/index.html>

Eメール: 20th.tokai-hokuriku@toyama-ot.sakura.ne.jp



HP QRコード

本学会専用SNS

Facebook Instagramの
ページが立ち上がりました。

ぜひ、みなさん
いいね!やシェアして
拡散をお願いいたします。



マスコットキャラクター
「ささらで舞う富作さん」が
所々に登場しています。



福利厚生部からのお知らせ

ダウンロード数を
拡大します!

メディカルオンライン

<http://www.medicalonline.jp/>

希望者
募集

メディカルオンラインは、『医療関係者のための総合情報サイト』として、多くの大学・医療機関などで、利用されています。臨床や自己研鑽に、是非、活用してください。

利用 期間 2021年7月～2022年3月

ID/パスワード: ID/パスワード認証方式で、一人に1つです。

※利用を希望される場合は、ID/パスワードをお伝えします。業務の都合上、ID/PWをお伝えするまでに、お時間かかる場合がありますので、ご了承ください。

【利用上の注意】

1. より利用しやすいように、「全文ダウンロード」はひとり5文献までとします。これまでにご利用して頂いた方は、合わせて5文献まで、引き続きご利用できます。職場など他の環境で「メディカルオンライン」を利用できる方でも、自宅などで、本プランを気軽にお使いください。期間中のダウンロード数に、上限がありますので、お早めに。
2. 文献の内容はアブストラクト（抄録：先頭文字400字程度）で確認できます。アブストラクト（抄録）の確認だけなら、フリーです。ダウンロードとみなされません。
3. パスワードは、発行された県士会員以外は利用させないこと。

【応募方法】 下記のメールアドレスまでお申し込みください。

件名「メディカルオンライン希望」 本文には①氏名 ②所属が必要です。

【問い合わせ】 福利厚生部 釈永 祐貴（グリーンヒルズ若草病院）

TEL: 0766-53-8811 E-mail: toyamaOTfukurikousei@gmail.com

コロナ禍に読みたいおススメの1冊

「作業療法士のための 超実践!

シングルケースデザイン 導入から統計手法まで

すぐに使えるExcel・Rのサンプルデータ付き」



富山リハビリテーション医療福祉大学 丁子 雄希

まだまだコロナ禍にありますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。お家で過ごすことが多くなった昨今において、読書をしている人も多いかと思います。そこで今回、1冊の本を紹介させていただきます。

このたび2020年10月3日に京都にある医学書専門出版社「金芳堂」より、本を出版させていただきました。

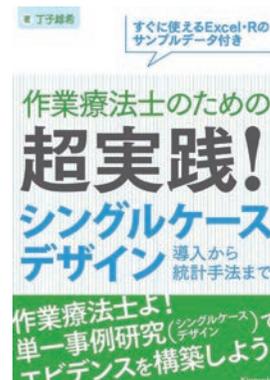
そもそもなぜこの本を執筆しようと思ったのか？

皆さんはシングルケースデザイン (Single Case Design, SCD) という手法をご存知でしょうか？よく「症例報告」と混同されやすいのですが、SCDの方が効果検証の観点で優れています。また群間比較のような大多数のサンプル数を必要とせず、1事例（～少数例）でも導入可能で臨床的にも導入しやすい特徴があります。実際、日本作業療法士協会もSCDの使用を推奨しています。

しかし、作業療法分野においてほとんどSCDは発展していません（これは他の医療職についても言えますが…）。その理由として、SCDの具体的な手続きを示した教材がほとんどなく臨床家にとって具体的なイメージが持てないこと、SCDの解析の際に特殊な統計手法（ランダム化検定など）が必要となることによりよくわからないことが考えられました。そこで本書は、①SCDに馴染みのない方、②症例報告はできるようになったけど、これから研究に踏み出そうとしている方、③養成校で学生にSCDを教える教材として、などを想定して執筆させていただきました。もちろん、作業療法士以外の職種の方にも該当します。

本書では研究や統計に馴染みのない方でもできるだけ噛み砕いて説明していること、また無料の統計ソフトRのコードについてもわかりやすく解説しています。

もし宜しければ、皆さんの職場に1冊いかがでしょうか？



「臨床実習指導者講習会を終えて」

富山リハビリテーション医療福祉大学 丁子 雄希

2021年6月26日(土)、27日(日)の二日間において、臨床実習指導者講習会が行われた。今回も、コロナ禍によりオンライン上での開催が余儀なくされたが、1名の脱落者もおらず、43名全員が無事に指導者講習会を終えることができ安堵しているところである。これも一重に、事前の準備に尽力された齋藤会長はじめ、委員長の梶先生、運営スタッフの方々のおかげです。本当にお疲れさまでした。

さて、今回で県内での開催が4回目となり、多くの実習指導者が誕生していることを大変嬉しく思う。また、対面開催と同様に、グループワークが活発に行われていたことから、臨床現場の先生方の関心の高さが伺えた。しかし、一方で精神や在宅分野（通所リハや訪問リハ）の指導者の方々の受講状況が少ないことが課題となっている。受講できていない理由は様々と推察されるが、なかでもオンライン開催に自信がないといった意見もあると思う。現に今回の開催において、ギリギリまで参加を見送るか悩まれる先生がいた。しかし、講習会前に事前の練習日を設けたり、オンライン開催の進行やノウハウに長けている運営スタッフで構成されているため、安心して受けていただけたらと思う。

時代の変遷に伴い、作業療法教育も大きく変わりつつある。すでに新カリキュラムが適応されており、実習指導の在り方や指導時間の規定など現場の先生方も大きく戸惑っていると思う。見学・模倣・実施といった流れの中で実習指導をしていくこと、学生の睡眠時間の確保のために実習時間を9時間/日以内に管理すること、レポートよりも現場体験重視などと、さまざまな規定がなされている。養成校側も戸惑うことが多いが、将来有望な未来の作業療法士達のために、是非現場の先生方と協力して作業療法士の教育を支えていけたらと思う。また当校の学生においていえば、実習前の不安は常に聞かれているが、実習後の晴れ晴れとした姿をみると本当に良い実習を送ってきたのだとしみじみと感じている。現場の先生方にはコロナ禍で大変な状況にも関わらず、手厚いご指導をいただいていること、重ね重ね御礼申し上げる。引き続きよろしくお願いいたします。

障害老人部会研修会に参加して

光ヶ丘病院 大川 莉奈

令和3年7月18日(日)、障害老人部会のZoomによるWeb研修会に参加させていただきました。石川県立看護大学の紺家千津子先生による「『スキン-テアの予防と管理』-患者とあなたを守るための医療者必須知識-」というテーマの研修会でした。

講義を受ける前までは、スキン-テアという言葉は知らず、「皮膚が乾燥していたり、内出血している」と思っていました。それがスキン-テアだったということに驚きました。

スキン-テアの実態の保有者統計では、年齢が79.6歳、日常生活自立度が寝たきり状態で栄養摂取状態が不十分で既往歴がある方がなりやすいということでした。又、発生状況について「車いす移動介助時、転倒時、抑制帯装着時」等が挙げられていましたが、患者様自身だけでなく半分以上が医療者の接し方で大きく変わると改めて気づきました。発症部位についても紹介されており、下肢より上肢にできやすいことに驚きました。

予防ケアについて、栄養管理、外力保護ケア、スキンケア、医療者・介護メンバー教育、患者・家族教育についての内容であり、学ぶことが沢山ありました。外力保護ケアでは安全な環境の整え、患者様の保持の仕方、移乗介助の仕方が大事だと話されていました。今回講義していただいて、普段の自分の患者様の接し方について、改めて見直すことが出来ました。安全な環境の整えではベッ

ド柵にぶつかっても傷にならないようにベッドフレームをして防ぐことや車いす自走時に傷にならないようにアームカバー等を装着し配慮することも大切であると気づきました。又、保持の仕方について、私は、リハビリ時に患者様の四肢を掴んだり、握ってしまっていることもあり、患者様はご高齢で、低栄養状態、低活動性である方が多くスキン-テアができやすい為、私たち医療者が保持の仕方に気を配る必要があると感じました。今後、保持の際は下から支えるようにし、気を配りたいです。更に、移乗介助時について、患者様を転倒しないように配慮していましたが、スキン-テア発生の具体例の中にリハビリ訓練時に身体を支持していたら皮膚が裂けたという例や車椅子等の移動介助時にフレーム等に擦れて皮膚が裂けたという場面が紹介されており、転倒しないことも大事ですが、スキン-テアにも気を配る必要があります。介助時にはズボンを引っ張り上げることはしてはいけないと感じました。

他にも、体位変換時のスキン-テア予防、スキン-テアのケア手順、スキン-テアの処置方法、医療関連機器圧迫損傷(MDRPU)について学びました。今まで知らなかったことを学ぶ事ができ、良い機会になりました。

今回の研修を通して、今後、特に移乗介助時や患者様の保持の際に気を配り、少しでもスキン-テアが防げるように関わっていきたいと思います。



作業療法体験会

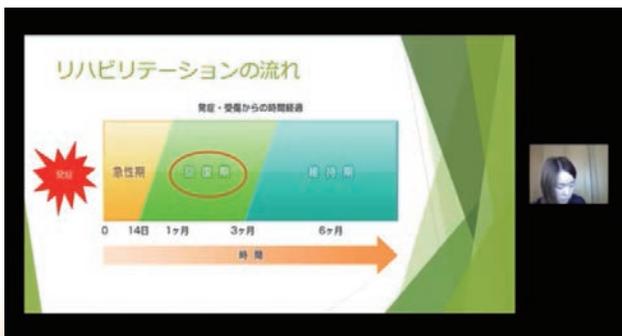
市立砺波総合病院 吉澤 ほの香

令和3年7月18日に作業療法体験会（南砺市民病院）が開催されました。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から初のZOOM開催となりました。参加者は高校3年生が多く全10名でした。参加者は例年に比べ少なかったですが、ほとんどの高校生が作業療法士に興味があり、作業療法士になりたいと思っている高校生でした。

体験会の内容は、作業療法の概論や身体障害者領域のスライド発表、グループに分かれて座談会、学校説明が行われました。体験会初のZOOM開催ということで通信トラブルなどありましたが「画面共有でパワーポイントをみながら説明を聞くことができわかりやすかった」等の声が高校生から聞かれました。私は、身体障害者領域・急性期病院の作業療法について発表を行い、作業療法士を知らない高校生に対してどう説明したら分かってもらえるかがとても難しく感じました。また改めて作業療法士とは何か・やりがい等を考えることが出来た良い機会となりました。座談会に

関しては、ZOOM内で高校生と作業療法士が5人程度のグループに分かれて行いました。画面上ということで対面とは違った会話の難しさを感じました。しかし「実際の作業療法士さんの話が聞いて参考になった・興味が深まった」「自分の知らないところでもリハビリをしていると知ることが出来た」等の意見が聞かれ、高校生の役に少しでも立てたのではないかと感じました。

例年はソックスエイド等自助具の作成をしていますが、ZOOM開催ということで今年度は実施出来ず、実際の作業療法士の仕事内容を少しでも体験して頂けなかったことは非常に残念でした。しかし、体験会後のアンケートでは進路選択の参考になったと多数の方が答えて下さり、私達作業療法士にとっても高校生にとっても良い機会になったのではないかと思います。今回参加して下さいった高校生が将来作業療法士として活躍されることを期待したいです。最後にこうした後輩育成の活動に携わる機会を頂き感謝致します。



地域アドバイザー 委員会だより

真生会富山病院 佐賀 真也

地域アドバイザー委員会の副委員長をさせて頂いております真生会富山病院の佐賀です。私がこの委員会に参加させて頂くようになり今年で4年目になります。参加する前は、地域での活動に興味はあったものの職場の日々の業務に追われ、院外に目を向ける余力がない状態でした。忙しい中でもなんとか地域活動への興味を持ち続けられるように…という思いで委員会主催の研修会に参加しました。そこで縁があって声をかけて頂き委員会の一員となりました。

当委員会では、全体研修会とともに新川・富山・高岡・砺波の各地区単位で年に1、2回研修会や意見交換会等を開催しています。私にとって地域アドバイザー委員会の活動や研修は同じ地区の作業療法士の方との交流を深められると同時に、日々の診療で忘れがちになる作業療法の視点を思い出させてくれるとても良い機会となっています。

当委員会は、地域包括ケアシステムの中で作業療法士が専門職として必要とされ、貢献していけるように、県士会員間の学びや、県や市町村をはじめ関連する他職種との顔の見える関係づくりを推進することを目的に活動しています。ところが前年度より猛威を振っている新型コロナウイルスはとどまることを知らず、感染は日本全域で拡大傾向にあります。そんな中、当委員会は「コロナ禍こそが作業療法士の力の見せ所！」と言わんばかりに、対面での研修会が開催できないとなれば、Zoomを用いた研修会を積極的に開催したり、行動自粛による生活不活発やフレイルの増加に対しては、行政や地域に向けてパンフレットを作成し、実際に外出して地域アドバイザー委員特製の名刺と共にお渡ししたりしました。作業療法のPRとともに少しでも地域高齢者や地域のために働く作業療法士・多職種の方々のお役に立てるよう尽力してきました。これらの活動が実を結び、今年1月に日本作業療法士協会地域包括ケアシステム推進委員会委員長の三浦晃先生を講師にお招きした全体研修会では、作業療法士の方々と共にたくさんの介護支援専門員や行政職員、社会福祉士の方々に参加していただくことができました。

地域に携わるようになって、作業療法士は様々な形で地域の力になれるオールラウンダーな職種であると感じました。介護予防教室・地域ケア会議はもちろん、認知症予防関連の講座や認知症カフェ、集いの場支援や家族介護支援など多岐にわたります。まずは日々の業務を行いながら地域の力になれる自分の形を見つけてみてはいかがでしょうか。若い作業療法士と地域の話をする際、「私にはまだ早いです」という意見がよく聞かれます。そこに経験年数の壁はありません。「若さ」こそ軽やかなフットワークを活かして地域で活躍できる武器となるはずです。地域で活躍する作業療法士と一緒に目指しましょう。

今年度も住民・市町村に活用してもらえようチラシを作成しました。HPからもダウンロードできます。地域活動の参考や相談窓口としてOTの皆さんも是非ご利用ください。

The image displays three brochures. The first, '認知症を予防していつまでもあなたらしく生活するために', lists symptoms like memory loss and offers prevention tips. The second, '認知症を予防する2つのポイント', details risk factors like hypertension and lifestyle. The third, '地域包括ケアシステム推進に作業療法士(OT)をご活用ください', lists various community activities where OTs can contribute, such as dementia prevention classes and care conferences.

当院は診療科33科、一般病床数533床（救急病棟8床、集中病床12床、NICU3床、緩和ケア病棟16床、地域包括ケア病棟49床）の第3次救急対応をしている総合病院です。急性期治療から地域がん拠点病院、富山県DMAT指定病院など幅広く医療の提供を行っている病院です。病院機能評価も無事に終了しリハビリ部門での評価も上々でした。

リハビリテーション部は現在PT29名、OT12名、ST4名の合計45名で患者対応を行っています。現リハビリ室は約8年前に引っ越しを終え、ワンフロアとなりました。部内でのカンファレンスや各委員会などの活動に加え、各科医師が気楽に話し合いリハビリ室まで訪れたり、オープンな環境で情報共有を行い連携を密にとりやすいようになっています。また、病棟との連携を図るために病棟担当制を整備し、現在は①整形・外来部門②脳血管・ECU/ICU部門③内科部門（がん・循環器）にわかれ、多職種とも連携をはかれるようにコミュニケーションを大切にしています。患者対応では副担当制をすすめ、1人の療法士に任せるのではなくチーム

全員がフォローできるようにしています。療法士が関わることで、多くの視点から患者評価ができ治療の一助となっています。OT室内にはADL練習（台所や入浴・トイレ）、運転適性検査（CG400・SiDS）、電気促通療法ではDRIVE、バイブレーション、超音波機器等を用い上肢麻痺の促通や、生活動作、退院支援を急性期から患者にイメージしてもらえるように介入をしています。

最近の変化は入職してから同じだったユニフォームが変更になりました。新しいユニフォームに袖を通すと気持ちも「初心に戻って！」患者に寄り添った作業療法をと思います。患者対応以外にも、各種委員会の（認知症ケア委員会・排尿ケア委員会・摂食嚥下委員会etc）活動の場も広がり、OTの専門職としての発信力と、臨床現場での対応の両立から時間に追われる毎日が続いています。今後も日々変わりゆくリハビリの手技や思考に遅れないように一人ひとりが情報の整理や共有をすることでチーム一丸となって業務にあたっていきたいと思っています。





富山まちなか病院

古澤 学

の活動報告をしたいと思います。お時間がある方のご聴講をお願いします。

臨床OTとして20年目に入り、その中でこの仕事にもついてみたかったなと思うこともあります。皆さんも一度はありませんか。私は、子どもの頃は寿司職人になりたいと思っていました。肉より魚が好きで、地元のお寿司屋によく連れていってもらいました。食べることもそうですが、一番印象的なのは、のれんをくぐる際に料理や居心地などへの期待感でワクワクした

「今度、一杯をおごりますので…」とは言われてないのですが、甚ちゃんのお願いならとこのバトンを快く受け取りました。甚ちゃん、ごちそうさまです。

この写真は、一昨年のコロナで当院が混乱した際に有志の方の支援を受けた時のものです。12月東海北陸OT学会でこ

気持ちにさせてくれることでした。少し変な子どもだったかもしれませんが、それを提供できる職人にあこがれていました。

結局、OTになりましたが、改めて考えるとワクワク感を提供することはOTも同様ではないでしょうか。以前、元県士会長の早川先生から「OTは、患者さんにワクワクさせる介入をすることがとても大切です」と教えて下さったことと重ねて思い出しました。寿司屋の客は、自由に店を選んで嫌々な気持ちで入ることはないです。でも患者さんの入院療養は、半ば強制的です。利用「したい」と「しなければならない」の違いで、患者さんの療養が辛いものになります。だからこそ療養を心地いいものと感じてもらい、復帰への意欲を引き出すOTのワクワク感の提供は、不可欠です。

ワクワクさせる介入、医療従事者でも思考や手法を持っているのはOTだけでOTにしか出来ないと思います。しかし、私はまだまだこれからで研鑽に手はゆるめません。そんなことを寿司屋の客として患者さんファーストを考える今日この頃です。

次のバトンは、同門のマドンナ先輩につなぎます。



新川老人保健施設

佐藤 美聡

なのは中々ないことだと思いました。

富山医療福祉専門学校を卒業し作業療法士になって3年目に入りました。時間が経つのが早いなとしみじみ感じるようになりました。新川老人保健施設には、明るく優しい個性豊かな利用者様方がおり、いつも元気を頂いています。利用者様から感謝されることもあります。気を遣って頂くこともあり、まだまだ未熟だなど思うこともあります。最初の頃は利用者様とコミュニケーションをとることに苦戦してしま

県士会会員の皆様こんにちは。丸川病院の野坂さんからバトンを受け継ぎ、今回のコラムの担当をさせて頂くことになりました。新川老人保健施設の佐藤美聡です。野坂さんとは高校の時から同級生で6年間一緒に学んできた仲です。今思えば高校から6年間一緒

たが、今は徐々にできるようになってきました。今後も利用者様の困っていること等を明確に聞き出せること、リハビリの内容や福祉用具等に関する知識を増やすことができるよう努め、少しでも利用者様の生活を豊かにできるよう目指していきたいです。

休日はよくゲームをしたり漫画を読んだりYouTubeを見たりとよくゴロゴロして過ごしています。漫画は以前から週刊少年ジャンプを読んでおり、ワンピースやDr.STONE、呪術廻戦等も見ていますが、最近は「マッシュル」がお気に入りです。話の内容をざっくり言うと、魔法世界なのに筋肉で困難を切り抜けるギャグありバトルありの漫画です。よければぜひ読んでみて下さい。現在はコロナの影響で外出が制限されていますが、落ち着いたら動物園や水族館へ行き、大好きな生き物たちをじっくり見たいです。ハシビロコウやシャチ、オカピ等様々な生き物に会いたい衝動に駆られています。

最後に、次のバトンは済生会高岡病院の杉木勇介さんへ渡したいと思います。

新入会員の横顔

1. 名前
2. 施設名
3. 出身校or旧所属施設
4. 趣味・特技
5. 富山のおすすめスポット
6. OTとして働いてみての感想
7. 今後チャレンジしたいと思っていること



1. 岩崎 葵
2. 済生会高岡病院
3. 富山リハビリテーション医療福祉大学校
4. グルメ巡り
5. 麺屋ひろまる、博多ラーメン山桜
6. 患者さんとの関わりの中で学ぶことは多く、やりがいを感じる仕事だと思いました。
7. 専門的な資格を取りたいと思います。



1. 伊東 朱音
2. 富山西リハビリテーション病院
3. 埼玉県立大学
4. 旅行、散歩
5. 上市 大岩そーめん
6. 勉強不足を痛感していますが、とてもやり甲斐を感じながら働くことができています。
7. 体を鍛えること



1. 関 奈那子
2. 高岡ふしき病院
3. 金城大学
4. ショッピング
5. 発酵美人カフェさくら
6. 様々な患者様を対応していく中で得た知識・経験・反省を今後のリハビリにどう活かせるのか試行錯誤しながら関わらせて頂いています。自分自身も成長できるように今後も頑張りたいです。
7. アプローチ方法をさらに勉強していきたいです。



1. 久保 彩奈
2. 介護老人保健施設アルカディア雨晴
3. 恵寿総合病院
4. 買い物
5. 環水公園
6. 病院では急性期から回復期まで経験してきましたが、まだまだ知識不足だと日々感じています。今までは違う分野となりますが、新しい知識を得ながら頑張っていきたいと思っています。
7. コロナが落ち着いたなら旅行に行きたいです。



1. 細野 蘭梨
2. 医療法人社団秋桜丸川病院
3. 富山リハビリテーション医療福祉大学校
4. 料理、家庭菜園
5. Café Lucia
6. 毎日多くの患者様とお話させていただく中で、経験豊富な患者様方に日々、自分自身を成長させていただいていると感じています。知識・経験不足を実感し今はいち早く患者様に寄り添えるOTになりたいと思っています。
7. 患者様一人一人に合わせADL・IADLのアプローチ・環境設定の提案が出来るOTになれる様、勉強していきたいです。



1. 松尾 怜奈
2. 富山県立中央病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. バドミントン
5. 氷見の温泉「うみあかり」レストランや温泉、客室から海が見える素敵な旅館です。
6. 初めて経験し知ることが非常に多く、楽しさと同時に作業療法の難しさを日々感じています。患者様の支えになれるよう学び続けたいです。
7. 急性期病院から患者様の生活を見据えた作業療法を提供できるよう、広い視点を持ってアプローチしていきたいです。あとは料理を頑張りたいです。



1. 杉本 沙耶
2. 富山労災病院
3. 信州大学
4. バドミントン、お菓子作り
5. ランチボックス
6. 患者様の変化を身近で感じることができ、やりがいのある仕事だと感じています。
7. 認知症、高次脳機能障害について勉強したいです。



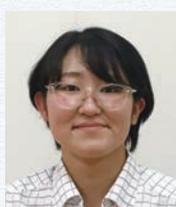
1. 大崎 栞
2. さくら脳とこころの訪問看護ステーション
3. 恵寿総合病院
4. スケートボード
5. Tetto、albis奥田店
6. まだまだ知識・力不足を感じますが、患者さまの笑顔に励まされ、頑張ろうと思えます。
7. 留学



1. 鳥山 萌々華
2. 砺波誠友病院
3. 富山リハビリテーション医療福祉大学校
4. 旅行・読書
5. ル・クール
6. 患者様と接するのはとても楽しいですが、まだまだ勉強不足だと感じる部分も多いため、今後も勉学に励みたいと思います。
7. 富山県のキャンプ場制覇



1. 田中 恭士郎
2. 富山県リハビリテーション病院・子ども支援センター
3. 金沢大学
4. 筋トレ、ランニング
5. ぽんだぽんだ
6. まだまだ未熟で微力ながらも患者さんと喜びを共有できたときにやりがいを感じています。
7. 二輪免許取得



1. 谷口 優
2. アルペンリハビリテーション病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 音楽鑑賞
5. 新湊大橋を渡った際に見える立山連峰がきれいです。
6. 患者様の心身機能から生活の情報を収集、統合し人物像を構築していくことの難しさ、知識不足を痛感しています。日々様々なことを経験でき、教えていただける環境に感謝し、できることを増やしていきたいです。
7. 作業療法についての知識を増やしたいです。また、料理にも挑戦していきたいです。



1. 竹田 紗香
2. アルペンリハビリテーション病院
3. 金城大学
4. 洋画鑑賞、漫画を読むこと
5. ヒスイ海岸
6. 日々、知識・技術不足を痛感しています。患者様のために自分は何ができるのかを考え、様々な経験を積んで行きたいと思います。
7. 仕事では、知識・技術を身につけていきたいです。プライベートでは、各地の温泉に行きたいです。



1. 坪田 侑也
2. 紫蘭会 デイケア光ヶ丘
3. 富山リハビリテーション医療福祉大学校
4. 漫画鑑賞
5. シャルマ婦中店
6. はじめは、リハビリ以外でも、業務内容や利用者様の名前を覚えることなどに苦勞をし、上手いかないことが多くありましたが、デイケアでの利用者様との生活を通じて、各個人に対してどのようなアプローチをすれば良いのかなどが次第にわかるようになり、利用者様の生活に合わせたリハビリを提供できるよう働いています。
7. 今までは、上司や先輩方のリハビリテーションを見て学び、行っていましたが、これからは自分なりのアレンジや工夫を加えて、どのようなアプローチを行えば利用者様の生活にあったリハビリを提供できるのかということ、自身で積極的にアイデアを出し、リハビリを提供していきたいです。



1. 島 志乙李
2. 介護老人保健施設ゆうゆうハウス
3. 富山リハビリテーション医療福祉大学校
4. カメラのレンズ集め、ハンドメイドアクセサリー
5. Flour walk popo
6. 日々利用者様と関わらせていただく中で、学ぶことが多くあります。まだまだ分からないこともありますが、利用者様からの「待ってたよ。ありがとう。」の言葉を励みに毎日頑張っています。利用者様やご家族が安心して施設・在宅での生活を送れるように支援していくための知識を身に付けていきたいです。
7. ハンドメイドアクセサリーを活かした作業療法を試してみたい。



1. 副田 美功
2. 株式会社つくし工房つくしの家
3. 富山医療福祉専門学校
4. ジブリ映画を見ること
5. 称名滝
6. 知識不足なところは多々ありますが日々成長できるよう努力していきたいと思っています。
7. ボルダリング



1. 藤田 華奈
2. 万葉病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 自然巡り、サウナ、ドライブ
5. 歌の森運動公園、上市町の柵並木
6. 自分が考えたリハビリ計画が患者様の為になっているのか日々悩み、考えることが多いのですが、毎日患者様の笑顔や言葉に元気をもらっています。認知症の患者様が多いので、表情や言葉、行動から気持ちや伝えたいことを汲みとって穏やかに過ごせるよう支援していきたいです。
7. 勉強会に参加して知識をつけたいです。毎年スキーをやっているの今年こそはスノボに挑戦したいです。



1. 米田 麗花
2. 射水市民病院
3. 富山リハビリテーション医療福祉大学校
4. 買い物 カフェ巡り
5. 環水公園
6. 患者様一人一人に応じたリハビリを提供することの難しさ、知識・技術不足を日々痛感していますが、患者様から感謝の言葉をもらうととてもやりがいを感じています。
7. 作業療法士として専門性を活かしていけるよう、知識・技術を身につけていきたいです。経験も浅く、苦勞することも多いと思いますが、少しずつ成長していけるように頑張りたいです！



1. 湊 果帆
2. 富山赤十字病院
3. 富山リハビリテーション医療福祉大学校
4. 音楽鑑賞
5. 環水公園
6. 4月から急性期病院で働き始めました。私は学生時代実習先であった病院にそのまま就職したのですが、働き始めて、患者様を担当させていただくという責任感が学生時代と比べてさらに増しました。その中で自分の知識、技術不足を痛感する事は多々ありますが、日々自己研鑽しながら多くのことを学んでいきたいです。
7. がんリハビリテーションの研修



1. 堀詰 彩花
2. 富山西リハビリテーション病院
3. 金城大学
4. 映画鑑賞
5. micka素敵なカフェです。
6. 実際に患者さんに対して評価や治療を行う難しさ、自分の知識不足について毎日痛感しています。ですが、患者さんからの感謝の言葉が嬉しく、もっと良いアプローチができるように頑張っていこうと思います。
7. 認知症について理解を深めたいです。



1. 門野 公祐
2. 富山西総合病院
3. 富山リハビリテーション医療福祉大学校
4. 映画鑑賞、写真撮影
5. ホットスプーン
6. 上手くいかないことが多い、自分の未熟さを痛感する毎日ですが、先輩方のアドバイスや患者様の感謝の言葉を糧に頑張っています。
7. 仕事では整形疾患の知識を深めたいです。プライベートでは運動する習慣をつけたいです。



1. 林 幸司
2. 富山西リハビリテーション病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 漫画を読むこと
5. シャトレゼ 富山堀川店
6. 知識や技術不足で日々学ぶことが多く大変ですがやりがいを感じています。
7. 積極的に勉強会に参加する



1. 小幡 遥加
2. 市立砺波総合病院
3. 富山リハビリテーション医療福祉大学校
4. 買い物
5. せんだんのHILL
6. 知識不足だと日々実感しています
7. スポーツ

令和3年度 第3回理事会

日時：令和3年6月6日（日）12時より
ZOOMによるWEB会議にて開催

出席者：齋藤、松岡、島津、丸本、吉波、藤井、
森、渡邊、大平、能登、桐山、丁子、
小倉、橋爪

欠席：安本

《報告事項》

1. 県士会関連事業
 - 1) Zoomの県士会アカウント使用について
 - ・部長、委員長までの権限として、各活動に活用。
 - ・ID、パスコードについては事務局長より、役員レベルまで連絡。
2. 協会関連事業
 - 1) 47委員会
 - ・アンケートは6月6日までに提出。

《検討事項》

1. 県士会関連事業
 - 1) 富山県福祉用具・住宅改修支援連絡協議会
 - ・福祉用具支援事業委員会飯田委員長に依頼し、同委員会より選出。
 - ・選出が困難な場合には地域アドバイザー委員会からの人選を検討。
 - 2) 全国訪問リハビリテーション振興財団
 - ・7月の会議において、当会のアクションプランを提出予定
 - ・6月中に訪問リハビリテーション研究会で検討。理事は桐山理事の報告書を基に意見を提出。
 - 3) 地域アドバイザー委員会
 - ・各地区の研修会講師料は予算案には含まなかったが、規定に沿って支払う。
 - ・講師料は委員会で検討し、講義の時間や内容によって変動あり。
 - 4) 県士会派遣事業に関する報告書について
 - ・各派遣事業（会議、研修会）の報告書は、今後の参加者が会議や研修会の内容を把握しやすくするため、ホームページ内会員用ページに掲載。
 - ・報告書を元に、日当などの支払い。
 - 5) 総務部業務について
 - ・総務部の業務を外部事務員に依頼するにあたり、機材や環境設定が必要。
 - ・必要なものをまとめ、近日中に購入の可否を決定。パソコン、プリンターについては購入了承。

令和3年度 第4回理事会

日時：令和3年7月12日（月） 19時より
ZOOMによるWEB会議にて開催

出席者：齋藤、松岡、島津、丸本、吉波、藤井、
森、渡邊、大平、能登、安本、桐山、
丁子、小倉

欠席：橋爪

《報告事項》

1. 県士会関連事業
 - 1) 東海北陸学会
 - ・演題登録機関を8月いっぱいまで延長。5名以上の施設に演題登録を理事より行う。発達、精神の演題が少ないので参加を促す。他県士会長へも再依頼
 - ・協会枠について、新体制後より調整中。
 - ・その他、これまでの経過報告。
 - 2) 教育部・臨床実習指導者講習会
 - ・臨床実習指導者講習会 6月26日、27日。44名参加。
 - ・7月10日 OT協会意見交換会（能登理事、齋藤 出席）
内容の変更、伝えてほしいことの内容確認、報告書の書き方の説明。MTDLPもさらに丁寧説明。
14000人以上受講済みであるが、協会としては20000人を目標。
 - 3) 地域アドバイザー委員会
多職種を含めた勉強会を実施し、OTの啓蒙もしていく。予防事業で何が出来るかを伝えていく。行政とのパイプが弱いこともあり、市場がどのくらいかを把握できていない。
リハ専門職協会との連携も取っていく。
 - ・8月24日 高岡地区で多職種を交えた研修会開催。
 - ・6月23日 OT協会地域包括ケアシステム推進委員会（赤尾氏、大平理事出席）。報告書。
 - 4) 普及指導部
 - ・高校生体験会2回（南砺市民病院、県リハ）WEBにて開催。準備状況について。
18日は11名参加予定。25日は8名。
高校生のZOOM経験者8名のため、それぞれの日のトラブル対応担当、丁子先生、渡邊先生。
 - 5) 老人部会
 - ・7月18日の研修会について。講師からの参加者へ研究調査（アンケート回答）依頼。
 - 6) リハビリテーション協議会
 - ・研修会の担当に、役職者以外を推薦。佐賀氏を推薦。
2. 協会関連事業
 - 1) 47委員会
 - ・6月12日。齋藤出席。
 - ・協会員＝士会員、コロナ禍の取り組みについての情報交換

- 2) 令和3年度訪問リハ、地域リーダー研修会
 - ・ 桐山氏より今後の富山県での活動について訪問地域財団に富山県のアクションプランの報告をする必要があり、リハ専門職協議会を中心に進めていけばどうか。
 - 訪問リハ研究会のST亀谷さん中心で運営している。
 - LIFE（科学的な介護ができていくかを把握するもの）で報告していく。
 - 訪問リハ、通所リハなどで入力中で県内でのくらいの施設が利用しているかを把握することから始める。
 - 介護保険サービスがサービス対象で利用するにあたり、老健、通所リハ、デイで3月末まで厚労省へ登録申請している。これにより療養費の加算あり。
- 3) 倫理問題に関する調査
 - ・ 齋藤、島津事務局長、大野氏にて取りまとめ、提出済。
- 4) 国際交流動向調査
 - ・ 渡辺氏に回答依頼
- 3. その他
 - 1) 富山県循環器病対策推進協議会
 - ・ 作業療法士会より齋藤出席。承諾書提出済。
 - 国より都道府県への依頼事項で8月3日開催予定。

- 2) 居宅・包括支援センター協議会
 - ・ 9月30日研修会にて齋藤講師予定。配布物あれば、事前に齋藤まで。
- 3) 厚労省より実習施設への周知事項について
 - ・ メーリングにて配信済
 - 内容はPCR検査、助成金について
- 4) 広報部より
 - ・ 地域活動報告はPDFで報告書作成しホームページで報告
 - ・ 県士会ニュース9月号の巻頭言は学会の案内とする
- 5) 選挙活動
 - ・ 県士会とは別として考える、選挙はOT連盟で対応をする。

《検討事項》

- 1. 協会研修会・会議、県士会会議に関する日当について
 - ・ 訪問リハ会議について2名出席。別予算での活動のため、日当などの予算確保なし。
 - 総務部で支払い、次年度以降は予算を組む。
- 2. 名誉会員の取り扱いについて
 - ・ 理事会で承認、本人承諾。
 - 正会員ではないので、議決権や理事への立候補ができなくなる。
 - 学会の扱いは正会員と同じ扱い。

■ 新入会員

氏名	所属
大崎 葉	さくら脳とこころの訪問看護ステーション
高林 亮	富山市民病院
竹田 紗香	アルペンリハビリテーション病院
谷口 優	アルペンリハビリテーション病院

氏名	所属
友野 健	アルペンリハビリテーション病院
細野 蘭梨	丸川病院
松尾 怜奈	富山県立中央病院
三好 みずほ	杉野脳神経外科病院

■ 会員異動等

種類	氏名	旧所属	新(現)所属	備考
異動	白瀬 雅登	アルペンリハビリテーション病院	富山リハビリテーション医療福祉大学	再入会
異動	浅生 弘美	国立病院機構富山病院	自宅	
異動	石田 美洋子	自宅	福野おひさま保育園	
異動	柴田 唯衣	介護老人保健施設ゆうゆうハウス	砺波総合病院	
異動	遠藤 若菜	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター	自宅	
異動	湯浅 千佐都	八尾総合病院	富山西リハビリテーション病院	
異動	滝林 奈津美	富山西総合病院	富山西リハビリテーション病院	
改姓	岩崎 葵		済生会富山病院	旧姓 田野口
改姓	宮垣 優実		グリーンヒルズ若草病院	旧姓 清水
改姓	鳥栖 佑香		アルペンリハビリテーション病院	旧姓 中川
改姓	谷 真由		富山西リハビリテーション病院	旧姓 上銘
改姓	藤井 翔子		富山西リハビリテーション病院	旧姓 永森
改姓	林 舞		シルバーケア城南	旧姓 関口
改姓	平井 奈穂子			旧姓 松本
改姓	道下 葵		金沢医科大学水見市民病院	旧姓 中山
退会	兼本 美奈	介護老人保健施設豊佳苑		
退会	館 辰郎		丸川病院	

M 富山県義肢製作所 富山県補聴器センター

“歩く”
歩きやすさを追求した靴・インソール

快適に!

“聴く”
聞こえの世界が広がる 補聴器

快適に“歩く”“聴く”
をご提案する
富山県義肢製作所です。

義手・義足・コルセットの
製造を行っています。
歩きやすい靴・インソール
360°対応の補聴器の
販売にも力を入れ
皆様の QOL 向上を
サポート致します!

〒930-0042 富山市泉町1-2-16
TEL 076-425-4279 FAX 076-425-4587
E-mail t-gishi@cronos.ocn.ne.jp URL https://tpo-morita.com
営業時間 平日 8:30 ~ 17:00 土曜 8:30 ~ 12:00



PT・OT・STのための総合オンラインセミナー
リハノメ

臨床・研究・マネジメント
全てのヒントがここにある

リハノメ3つのポイント

① どこでも学べる
オンデマンドでいつでもどこでも
学習できる

② 日本最大の講師数
配信スケジュールには
登壇する講師が事前に告知されます!

③ オフライン再生対応
アプリから動画をダウンロードすれば
通信不要で視聴できます!

リハノメ個人プランを
検討中・ご契約されている皆様、
お待たせいたしました!

お支払いが
もっと簡単・ラクラクに

キャリア決済対応

ドコモ払い auかんたん決済 ソフトバンクまとめて支払い



個人会員料金 1アカウント 料金プラン
※表示料金は月額の税込料金です。

法人様向けプランもご用意しております
資料請求など随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

リハノメバス1 1ヵ月見放題	3,080円/月 (税込)	リハノメバス12 12ヵ月見放題	2,566円/月 (税込)
リハノメバス6 6ヵ月見放題	2,772円/月 (税込)	リハノメバス24 24ヵ月見放題	2,181円/月 (税込)



リハビリテーションを
『かたち』にする会社



お問い合わせは
こちらまでお願いいたします

株式会社 gene 052-325-6611
セミナー事業部 seminar@gene-llc.jp
〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵1-26-12 IKKO新栄ビル6階



賛助会員名簿 (順不同)

会員名(代表者)	住所
学校法人金城学園 金城大学 医療健康学部 (学長 前島 伸一郎)	〒924-8511 石川県白山市笠間町1200 TEL 076-276-4400
医療法人社団いずみ会 (理事長 大西 仙泰)	〒939-8075 富山市今泉220 TEL 076-425-1166
富山リハビリテーション 医療福祉大学校 (理事長 青池 浩生)	〒930-0083 富山市総曲輪4丁目 4番5号 TEL 076-491-1177
株式会社 ウィル (代表取締役 黒田 勉)	〒939-0311 射水市黒河3075 TEL 0766-56-7099
株式会社 富山県義肢製作所 富山県補聴器センター (代表取締役 森田 忠浩)	〒930-0042 富山市泉町1丁目2-16 TEL 076-425-4279
株式会社 gene (代表取締役 張本 浩平)	〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵 1-26-12 IKKO新栄ビル6階 TEL 052-325-6611
ライフ・クリエイト株式会社 (代表取締役 北野 満) リハビリ・デイサービスおやべ リハビリ・デイサービスたかおか リハビリ・デイサービスとなみ	〒932-0814 小矢部市赤倉207 TEL 0766-67-2001

【お詫びと訂正】

第136号で賛助会員名簿の代表者に誤りがございました。関係各位の方にご迷惑をお掛けして大変申し訳ありませんでした。訂正しお詫び申し上げます。

P16：賛助会員名簿

富山リハビリテーション医療福祉大学校
(校長 青池 浩生) → 理事長 青池 浩生

編集後記

新型コロナウイルスが全国的に拡大し、感染症対策の徹底や外出、県外移動の自粛など気の張る毎日を過ごす方も多いと思います。私は最近、映画を見たり、家付近の散歩をしたりと自宅での過ごし方を見つけられるようになりました。まだまだ新型コロナウイルスとの闘いは続きそうですが、上手く楽しみを見つけて乗り切りたいと思います。(C・K)



一般社団法人 富山県作業療法士会事務局より

メーリングリスト登録のお願い

現在、ホームページや施設宛での発送以外に、メーリングリストへ登録していただいた方に、多くの情報を配信しています。

今後さらに、メーリングを活用し、会員への情報の多くをメールを通じてお知らせしていきます。

■対象

一般社団法人 富山県作業療法士会会員

■配信内容

- 協会や県士会が主催する研修会等に関するお知らせ
- 作業療法に関する情報 (制度改定や最新情報等)
- 災害時の緊急連絡や情報提供
- 協会や県士会からの事務的な連絡
- その他作業療法に有用な情報 等



富山県作業療法士会
会員ML(メーリングリスト)登録

<https://forms.gle/o9XmsZc8cK7yyG8XA>

